

これからの「あたりまえ」をつくる



2018年度は、大雪、豪雨、台風と自然の脅威を痛感した1年でした。西日本豪雨災害時には、被害を受けたメンバーもいましたが、多くのメンバーがボランティアとして協力していただきました。また事業としては、基幹産業の課題解決のきっかけとなった「MKN収穫祭」、八幡浜児童合唱団の団員を巻き込んだ青少年事業、そしてメンバーの資質向上を目的にした学び多き例会運営。全てのメンバーが自分の役割と向き合い活動し、2018年の八幡浜青年会議所をつくりあげました。

今後も、これからの「あたりまえ」を模索しながら八幡浜青年会議所の歴史をつくりあげてまいります。

